

財務諸表論Ⅰ

科目ナンバリング ACC-201
選択必修 2単位

山矢 和輝

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、簿記の知識を踏まえながら、財務諸表論の基礎知識を分かりやすく説明していきます。財務諸表は、企業の成績表であるいわゆる決算書のことで、財務諸表論の基礎理論を踏まえ、実際の財務諸表が読めるようになることは有意義なことであると思います。本講義では、特に、財務諸表の1つである損益計算書に力点を置いて講義を行っていきます。

講義では、実際の企業の財務諸表を用いて、学習した内容がどのように表示・開示されているのかを確認します。また、各回のテーマに関連する実務的なトピックもとりあげます。

2. 授業の到達目標

財務諸表論の基礎的理論をマスターし、特に損益計算書の基本原則を学びながら、その構造を修得することを目標にします。

また、組織を運営するために財務諸表を活用することや、事業展開に必要な資金の流れを理解出来るようになることも目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を10%程度、ミニテスト(2回実施)を20%程度、定期試験(授業内試験)を70%程度にして評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎健久・平石智紀 『レクチャー財務諸表論(第2版)』 中央経済社

参考文献

日本商工会議所簿記検定2級または3級の受験参考書

5. 準備学修の内容

上記の教科書を事前に読んで、予習をして下さい。また講義の後、講義で行った計算問題を解きながら、よく復習をして下さい。

教科書は、2022年2月発行の『レクチャー財務諸表論(第2版)』を使用します。

6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

第14回はLMSによるオンデマンド型の講義となります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、財務諸表の意義について解説します。
- 【第2回】 財務諸表の役割と、わが国の会計制度(会社法・金融商品取引法)について解説します。
- 【第3回】 連結財務諸表について解説します。
- 【第4回】 会計公準、企業会計原則の全体像と企業会計原則の一般原則について解説します。
- 【第5回】 ミニテストを実施します。企業会計原則の一般原則(続き)について解説します。
- 【第6回】 損益会計(1) 損益計算書の概要について解説します。
- 【第7回】 損益会計(2) 損益計算書の原則について解説します。
- 【第8回】 損益会計(3) 新収益認識基準について解説します。
- 【第9回】 損益会計(4) 販売費及び一般管理費について解説します。
- 【第10回】 ミニテストを実施します。損益会計(5) 営業外損益、特別損益について解説します。
- 【第11回】 損益会計(6) 売上原価について解説します。
- 【第12回】 損益会計(7) 法人税等について解説します。
- 【第13回】 財務諸表を作成するための会計情報システムの概要について解説します。
- 【第14回】 講義のまとめを行います。[LMSオンデマンド型講義]
- 【第15回】 まとめと授業内試験を行います。